



＜教育目標＞

- 思いやりのある子ども
- 進んでやりぬく子ども
- じょうぶな子ども
- よく考える子ども

平成29年10月31日(火)
 練馬区立豊玉第二小学校
 校長 佐野 匡

豊二小だより

11月号

いつもと違うときの「いつも通り」

校長 佐野 匡

ものごとが予定通りにはこばないことがあります。予定していたことが進まない、がっかりしたり、気持ちが落ち込んだり、時にはいらいらしたりするものです。

10月6日。明日に運動会をひかえ雨が降り出し、当日も雨が続きそうでした。やむを得なく、運動会を1日延期しました。子供たちの気持ちを思うと、練習で盛り上がったまま当日を迎えさせてやりたいと思いましたが、仕方がありません。

10月16日。前日から日本列島を台風21号が通過し、週初めの月曜日でも登校時間はその影響が残ったため、やむを得なく、2時間遅れての始業となりました。週のはじめの月曜日ということを見ると、気持ちよく学校での生活をスタートさせてやりたいと思いましたが、仕方がありません。

10月26日。コスモス学級の宿泊学習で山登り・ハイキングに出かけると、前日の雪の凍結で、バスが目的地に着きません。やむを得なく、違う山を目指してみんなで歩くことになりました。予定していたコースを歩かせてやりたいと思いましたが、仕方がありません。

でも、そのようなとき、豊二小の子供たちのすばらしさを感じるのです。

一日予定がずれた運動会。豊二小の子供たちは、みなさんにご覧いただいたように力一杯の応援と精一杯の演技・競技で力を出し切りました。

10時30分からはじまった、いつもと違う全校朝会。豊二小の子供たちはざわつくことなく、整然と整列し、その後の学校生活を落ち着いて送りました。

全く初めてのコースでの登山。前日に降った雪が凍ったところや、ぬかるんで歩きにくい道が続きました。豊二小の子供たちは、決められた列を乱すことなく、みんなで歩ききりました。

「やむを得なく」や「仕方がなく」で、いつもと違うときはたくさんあります。そのような時、「いつも通り」できることがすばらしいことであることを日々の指導を通して伝えてまいります。



ご家庭の SNS ルールを見直す機会に

11月はふれあい月間です。昨年度の取り組みとして、「豊玉第二小学校 SNS ルール」をつくり、ご家庭でもそれぞれのルールを考えていただきました。一年がたちましたので学校であらためてルールの確認をし、子供たちへの意識付けを図っていきます。ふれあい月間の機会に学校で取り組んだものを持ち帰らせますので、ご家庭でも確認の機会にしてください。なお、持ち帰った資料につきましては、学校でも指導に利用するため、再度回収させていただきますので、ご協力よろしくお願いたします。